

1. はじめに

本発表では疑問詞疑問文、トカ、ソナナについて考える。まずは次の例を見てみよう（以下、OY は BCCWJ の Yahoo! ブログから、data は名大会話コーパスからの引用である）。

(1) (恋人がパートナーである A のスマホをこっそり見ている。それを見つけた A が)

何を読んでいるの! (疑問詞疑問文) (4.2)

(2)a. ポップスとか苦手だから合奏数日前に練習始めるとか有り得ない(OY15_23841) (トカ) (3.4)

b. 練習始めるのはあり得ない(2.2)¹

(3) (相手が着ている服を指して) そんな服買ったんだあ。(ソナナ) (2.7)

(1)は話者の怒り、非難を、(2)a.は呆れ、苛立ちを、(3)は皮肉、否定的な評価をそれぞれ表す。一方、(2)b.のようにトカを除いた文では苛立ちのようなニュアンスは弱まる。

RQ: これらの疑問詞疑問文、トカ、ソナナに共通する特徴はあるか? その特徴と評価的意味はどのように関係するか?

2. 疑問詞疑問文

2.1. 先行研究

森山(1989)は、命題が真であるかどうか定められないことを「情報内容が話し手において不確定」(以降、単に「不確定」と呼ぶ)であるとし、疑問詞疑問文は、真である命題の一部の要素が欠如しているとしている(p.76)。

天野(2011:173)は疑問詞疑問文が評価的意味(天野(2011)では<とがめたて>)を持つとし、「疑問文としての中核的な質問の機能を果たしつつ」「内在的なしくみとして非難の意味を表し得る」とする。

(4) (早く支度をして家を出なければならないときに、何かを読んでゆっくりしている B を見て、A が発話。) A:何を読んですの! (4.3)

天野(2011: 173)は、「こうした意味が生じるのは、<このような忙しいときに読まなければならない重要な本とは何なのか>と問うことによって、相手に<そのような本などない>ことに気づかせ、また、<私にはその答えがわからない>と疑念を表すことによって聞き手の行為の成立自体への疑念を表明することになるからだと思われる。……(中略)……この場合の非難の意味は語用論的なレベルの暗意だということである。」とする。なるほど、(5)(6)ではそれぞれ答えを与えることが可能である。

(5)話はまだ終わってないぞ。どこ行くんだ。(4.0) - ちょっとトイレに。

(6)a. (3日間連絡がとれず、家に不在にしていた相手に)「どこに行ってたの」(3.8)

- ちょっと夜の空気あたりに。

b. 今までどこで何をしていたの? (天野 2011: 173-174 を改変)(3.4)

¹ 本発表では、日本語母語話者 195 名に対してアンケートによる調査を行った(一部行っていないものがある)。実施日は 2020 年 9 月 2 日から 9 月 7 日、実施方法は Google フォームを用いた。感情・評価的意味を含むかどうかは 0 (含まない) から 5 (強く含む) までを尺度とした。各文の末尾には、それぞれの平均が小数点第 2 位を四捨五入して記されている。(2a)と(2b)の差は Wilcoxon の符号付順位検定を行い、有意差があることを確認している($p < .01$, $r = .61$)。

－秘密の特訓を。

これらの、不確定性を内在するような疑問詞疑問文については、天野(2011)の主張に賛意を表す。

一方、疑問文の答えが眼前に現出しているような場合はどうであろうか。

(7)どこを通ってるんだ、この門はお客様専用だぞ。(天野 2011: 173-174) (4.1)

(8) (Aが風呂から出てくると、恋人がAのスマホのLINEを勝手に見ている) A:何見てるの!(4.5)

先の森山(1989)の議論にしたがうならば、これらの疑問詞疑問文は確定的であるということができよう。確定的な疑問詞疑問文は、専ら評価的意味を表す。

2.2. 京都市方言の疑問詞疑問文

これらの疑問詞疑問文が確定的であるということは、京都市方言の疑問詞疑問文に現れるノヤ・ネンの分布を考えることで証明することができる²。

(9)対事的「のだ」

「話し手が、それまで認識していなかった事態 Q を発話時において把握したことを示すものであり、必ずしも聞き手を必要としない」(野田 1997: 80)

(10) (独り言で) 山田さん 来ーへんなあ。きっと用事がある {ンヤ/*んネン}。

(11) 「あ、あいつ、運転す {ンヤ/*んネン}。」(以上、松丸(1999: 67)を改変、判断は松丸)

(12)対人的「のだ」

「聞き手は認識していないが話し手は認識している事態 Q を提示するとき用いられるものであり、必ず聞き手(読み手)を必要とする」(野田 1997: 91)

(13)佐藤さん いーひんで。旅行にいつ {たンヤ/テン}。

(14)東京に行きたい {ンヤ/ネン}。行き方 教えてくれ。(以上、松丸 1999: 68)

(15) 「「ネン」は命題が話し手にとって「確定」である場合にしか用いられない」(松丸 1999: 69)

★疑問文は不確定であるので、ネンが使用できない。

(16)あ、もしもし? いま何して {ン/*んネン}? 暇あったらご飯行かへん?

しかし、疑問詞疑問文が評価的意味を表す場合には突然ネンが使用できるようになる。このことは、疑問詞疑問文が確定的であるとする前節の議論を補強する。

(17)明日の飲み会、誰が行く {ン/*ネン}? 知ってる?(松丸 1999: 63, 注3に加筆)

(18)そんなしょうもない(つまらない) イベント、誰が行く {ンヤ/ネン}。

(19)どこ通って {ンヤ/んネン}、この門はお客様専用やぞ。

3. トカ³

3.1. 先行研究

寺村(1991: 210)によると、「ある集合についてなにかを言おうとして、そのメンバーのいくつかを例としてあげるときに使われる」とされる。→「一部例示」

² 同様のことは共通語のノφ/ノダの分布でも確かめることができる(江口 2017)。

³ トカは並列助詞であるとされ、とりたて助詞のナンカ、ナンテ、ナドとの異同についても研究されているが(益岡・田窪 1992、日本語記述文法研究会 2009、寺村 1991、中俣 2015 等)、この問題については本稿では扱わない。

(20)たまには町へ出るとか、郊外を散歩するとか、せめて庭の木でも世話をするとかしないと、身体に毒ですよ。(寺村 1991: 225) (1.6)

(21)A:趣味はなんですか? B:乗馬とか、水泳とか、ゴルフとか…。(0.8)

中俣(2007: 162)では、「共通の属性によって集合を作り上げ、その属性に注目させる形式」である。

(22)では「好きな飲み物」という属性を持つ集合が作られ、(23)では「取り組むべきもの」という属性を持つ集合が作られるということであろう。なお、中俣ではこの集合は個人的なものではなく、「一般的な知識に照らし」た共通点であるとしている(p.163)。

(22)初めまして。中俣尚己といいます。好きなものは?ビールとかビリヤードです。

(23)?ボランティアとか遊びが好きです。(以上中俣 2007: 157, 163)

天野(2001)ではシドニーオリンピック女子テコンドー銅メダリストである岡本依子選手の発言として、(24)を挙げ、これをトカの若者世代の用法として「卓立的提示」であるとしている。この用例では、とったのは「銅メダル」のみであり、他の要素があるわけではない。

(24)銅メダルとかとっちゃって。

(25) (普通は女性が行かないような中華料理店に不本意ながら一人で行くことになった女性の発話) ラーメンとか食っちゃってんだよ。(以上、天野(2001: 104)、括弧内は筆者)

天野(2001: 105)はこれらの用法は「〈銅メダルとかいう大変価値の高いものととっちゃって〉といったような、評価のきわだったものが集合として想定され、その一部例示として「銅メダル」が示されている」と考えている。これらの用法は、本発表の評価的意味を表す用法であると考え、評価的意味は想定された集合が共通に持つ属性により生じるということになる。

天野も指摘しているように、これらの例でトカが作り出す集合は、要素は一つだけであると考えられる。「銅メダル」以外に取ったものはなく、「ラーメン」以外に食べたものはない。結果として、トカは集合内の唯一の要素を特定の指示することになる。指示対象が特定の指示である場合にトカは評価的意味を表すといえる。

3.2. 評価的意味を表すトカ

トカが評価的意味を顕著に表す場合として、「とか+あり得ない」「とか+ない」という形で、現場に出来た状況を強く非難するような用法がある(松島 2017)。日本語書き言葉均衡コーパス(以下、BCCWJ)を、検索アプリケーション中納言を用いて、次のような方法で検索を行った。

(26)「とかない」

と(格助詞)+か(副助詞)+無い(語彙素)+終助詞/句点

結果:終助詞では16件ヒットするが、「とかないの?」「とかないかな?」などは一部例示なので排除した。結果、(27)の「ねえわ」のみを得た。

(27)主催大会以外で今月入って大会参加がウィークリー1回、公認1回とかねえわ・・・orz (OY15_12714)(2.8)

(28)「とかありえない」

と(格助詞)+か(副助詞)+有る(語彙素)+無い(語彙素)

結果:11件がヒットする。そのうち「あり得そう」が2件あり、これらは「現場に出来た状況」

ではなく、したがって評価の意味が読み込めないので排除した。結果、9件のデータを得た。

なお、すべてYahoo!知恵袋(2件)とYahoo!ブログ(7件)からのデータである。

(29)今日は木曜日とかありえねえ…もうしんどいわあ…し…か…も最近ブログネタの無さにびっくりだ!#なんか起きろ!!! (●`皿`●) (OY14_29725) (2.4)

(30)部活終わったら、めちゃめちゃ早く帰ってくだけど…家ついて、3時半とかありえん!!!!普通なら、部活やってるはずなのに… (OY14_11952)(2.9)

どの例においてもトカが指す集合に、それ以外の要素がないことを確認されたい。(29)では今日は木曜日でしかないし、(30)では帰宅時間が3時半であることにに対して腹を立てている。これらの用法は、トカが、要素を特定の指示することで評価の意味を得ていると考えられる。

4. ソンナ N

(31)鈴木(2006: 94、下線は筆者)

「そんな X…」文の基本的な意味機能：

「そんな X」は、先行文脈で述べられたところの性質・特徴を持つ事物 X を表し、その性質・特徴を、何らかのより一般化された概念としてまとめあげる働きをする。指し示された性質・特徴の他に、それと類似の性質・特徴も暗に示されることになる。

(32)馬鹿だの愚図だの、そんなひどいことを言われたら誰だって怒る。(p.92)

(33)忙しい毎日の中で何か大事なものを忘れている。そんな気持ちになった時は旅に出る。(p.93)

(34)中俣(2016: 109)

「経験基盤的ヒエラルキー構造」：「上位の階層にあるものは数が少なく、下位にあるものは数が多い。」「社長は平社員よりも数が少なく、貴族は平民よりも数が少ない。」

(中俣 2016: 109) →数が多ければ常に低評価になる。一方、数が少なければ常に高評価になる？

(35)堤(2015) ソンナ N には「種類解釈」と「同一指示解釈」があり、後者では評価の意味が義務的に生じる

(36)A:人を探しています。髭でめがねで小太りの…。

B: {そんな/*その}人なら数人見かけましたが、あなたが探しているのがどの人なのか…。(1.0)

(37) {そんな/その} 服買ったんだ。

ソンナ N が指示する集合の要素が唯一であるときに評価の意味が生じる。

以上をまとめると次のようになる。

(38)疑問詞疑問文・トカ・ソンナは、それらが本来の機能(答えを求める、集合の複数の要素を指す)を放棄し、確定的・特定のになるとき、評価の意味が生じる。

5. 評価の意味が生じるメカニズム

疑問 1. なぜ評価の意味に確定性・指示性が関わるか？

森山(1989: 84)「真偽が確定した情報内容についてしか、話し手の固有のとらえ方をすることはできない」

疑問 2. なぜこれらの形式に生じるか？

5.1. 「きもち欠乏症」

定延(2014 他)では、文がある種の組み合わせ不全を起こし、その結果不自然になる場合に、その不自然さを「きもち」の発露が救済するという現象が議論されている。

(39)a. もしもし、切符を落とされましたよ。

b. ??もしもし、切符を落とされました。

c. [すまし込んだ口調で] もしもし、切符を落とされました。(定延 2014: 19、判断は定延 2014)

(40)a. ?です。 b. ですねえ。 c. ですよ。(定延 2014: 29、c.は発表者が追加)

(39)は「言葉と発話状況との組み合わせ不全」、(40)は「言葉どうしの組み合わせ不全」として挙げられている。新たな話を切り出す発話(39)は、それまでの文脈とは別の新しいことを持ち出している点で、発話状況との組み合わせ不全が起こる。(40)は定延が「拘束的機能語のみの発話」と呼ぶもので、内容語の生起を前提とするはずの拘束的な機能語が単独で生じることで言葉どうしの組み合わせ不全を起こしていると言えるという。これらを、終助詞「よ、ね(え)」、「すまし込む」というきもち、繰り返すことで大仰に言う、などのきもちを入れ込むことにより、不全による不自然さを回避できるというのが「きもち欠乏症」の議論である。

5.2. 「きもち欠乏症」と評価的意味

上記3つの形式には、その形式が本来担っている機能からの逸脱が見られる。これを「言葉と発話状況との組み合わせ不全」と捉えよう。さらに、評価的意味を、定延の「きもち」の一種であると考えよう。すると、これらの形式に評価的意味が生じる理由は、当該の形式が「言葉と発話状況との組み合わせ不全」を起こし、「きもち欠乏症」になるのを救済するためであるということになる。

(41) どこを通ってるんだ、この門はお客様専用だぞ。(天野 2011: 173-174)

(42) (Aが風呂から出てくると、恋人がAのスマホのLINEを勝手に見ている)

A: 何見てるの!

(43) ポップスとか苦手だから合奏数日前に練習始めるとか有り得ない(OY15_23841)

(44) そんな服買ったんだあ。

このことは、きもちを込めることができないような報告調の文体では、逸脱を起こした形式が救済されず不自然になることから確認することができる。

(45) 昨日生協でぜんざいを食べた。とてもおいしく素晴らしい味だった。??そんなぜんざいは京都の大豆を使用して・・・(1.8)⁴

(46) 山田さんはかねがね、これまでにない新しいタイプのぜんざいを作ってみたいと考えていた。そんなぜんざいの開発に、山田さんが本格的に取り組み始めたのは10年前。この度、試作品がようやくできあがった。(4.2)

⁴ (45,46)の数値は評価的意味の強さではなく、文としての自然さである。回答者は他の回答と同じである。

6. 結論と評価的意味研究の可能性

本発表では、それぞれの形式の確定性・特定性が、評価的意味を生じる要因となる可能性について考察を行ってきた。本来、不確定であるはずの疑問文の答えが分かっているのに、なぜ疑問文を発するのか、本来、集合を指示するはずの形式を用いて、なぜ特定の指示対象を指すのか、そこに生じる「組み合わせ不全」の解消のために評価的意味が生じるのだと考えた。

今後の評価的意味の研究としては、評価的意味を持つ形式の洗い出し、それらが共通に持つ性質などを記述していく必要がある。さらに、方言、古代語、外国語なども見ていく必要があるだろう。

参考文献

- 天野みどり(2001)「若者ことば:銅メダルとかとった(特集 2「少年」の現在)」『東西南北』 pp.100-107 和光大学総合文化研究所
- 天野みどり(2011)『日本語構文の意味と類推拡張』笠間書院
- 江口正(2017)「準体形式・断定辞の機能と条件文」有田節子(編)『日本語条件文の諸相—地理的変異と歴史の変遷—』 33-58,くろしお出版
- 益岡隆志・田窪行則(1992)『基礎日本語文法』くろしお出版
- 松丸真大(1999)「京都市方言における「ノヤ」「ネン」の異同」『阪大社会言語研究ノート』 pp.61-73, 大阪大学大学院文学研究科社会言語学研究室
- 松島空美子(2017)「トカの新用法の有する感情・評価的意味とその使用実態に関する一考察—ナンカ・ナンテと比較して—」平成 28 年度岡山大学大学院社会文化科学研究科修士論文、Ms.
- 森山卓郎(1989)「内容判断の一貫性の原則」仁田・益岡(編)『日本語のモダリティ』 75-94, くろしお出版
- 中俣尚己(2007)「日本語のとりたて助詞と並列助詞の接点:「も」と「とか」の用法を中心に」『言語文化研究』 2:153-176, 大阪府立大学 (<http://doi.org/10.24729/00002767>)
- 中俣尚己(2015)『日本語並列表現の体系』ひつじ書房
- 中俣尚己(2016)「日本語に潜む程度表現」『日本語文法研究のフロンティア』 pp.107-125, くろしお出版
- 日本語記述文法研究会(編)(2009)『現代日本語文法 5 とりたて、主題』くろしお出版
- 野田春美(1997)『「のだ」の機能』くろしお出版
- 定延利之(2014)「話し言葉が好む複雑な構造 きもち欠乏症を中心に」石黒圭・橋本行洋(編)『話し言葉と書き言葉の接点』 13-36, ひつじ書房
- 鈴木智美(2006)「「そんな X…」文に見られる感情・評価的意味—話者がとらえる事態の価値・意味と非予測性—」『日本語文法』 6-1: 88-105, 日本語文法学会
- 寺村秀夫(1991)『日本語のシンタクスと意味 3』くろしお出版
- 堤良一(2015)「ソソナ N の感情・評価的意味はどのように生じるか」『岡山大学文学部紀要』 64:57-68, 岡山大学文学部

コーパス

BCCWJ 国立国語研究所 https://pj.ninjal.ac.jp/corpus_center/bccwj/

名大会話コーパス(藤村逸子・大曾美恵子・大島ディヴィッド義和(2011)「会話コーパスの構築によるコミュニケーション研究」藤村逸子、滝沢直宏(編)『言語研究の技法:データの収集と分析』 43-72, ひつじ書房)